**【提案書】**

**水インフラの空間をフィールドとした民間の技術開発支援に向けた**

**サウンディング型市場調査**

提出日：２０２４年　月　日

**提案者**

|  |  |
| --- | --- |
| 法人等名※グループの場合は代表法人等名 |  |
| 法人等の所在地※グループの場合は代表法人等の所在地 |  |
| 構成法人等名※グループの場合 |  |
| 担当者名 |  |
| 担当者の所属部署・役職 |  |
| 連絡先 | 電話 |  |
| Email |  |
| 整理番号 | ／ |
| 全２件提案した内の１件目の提案書の場合「１／２」と記入してください。１件だけの場合は「１／１」。 |

※件名を【サウンディング提案書提出】としてメールで提出してください。

※1通のメールに添付できるファイルのサイズの上限は７Mbです。

　（ファイルの分割等が不都合な場合は、問い合わせ先へご連絡ください。大容量ファイルの送信用リンクを送信します。）

　【提出先・問合せ先】　愛知県建設局河川課

企画グループ

電話：052-954-6553

Email：kasen@pref.aichi.lg.jp

（１）実証実験の提案（実証実験には、現場作業を伴わない調査研究を含むものとします）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 内容 | 公表可否 |
| 提案名称 |  | ◎ |
| 提案者名称 |  | ◎ |
| 技術等の区分(該当に○) | ［　　　　］再生可能エネルギーの創出［　　　　］エネルギーの省力化［　　　　］その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | ◎ |
| 実証実験を行う技術又はシステム（以下、「技術等」という）の概要 | ※技術等の概要を記入してください。 | 〇or× |
| 技術等のアピールポイント | ※技術等を実用化した際に期待される効果、実用化のしやすさなどのアピールポイント（強み）を記入してください。できる限り定量的な効果（再エネ発電量、CO2削減量など。概算値、試算値で可）を記載してください。※レジリエンスの向上、維持管理コストの低減など付帯的な効果がある場合は記載してください。 | 〇or× |
| 実証実験フィールドに必要な条件 | ※水量、高低差、面積など、実証実験を行うフィールドに必要な条件を記入してください（概ねの内容で可）。※具体的なフィールドの想定がある場合は、条件に加えて、河川名、施設名、住所など、想定するフィールドが特定できる情報を記入してください。 | 〇or× |
| 実証実験の概要 | ※実証実験の内容（実験手順、使用機材、設置方法、安全性など）および実証実験で確認したい事項（実証実験の狙い）について簡単に記入してください。 | 〇or× |
| 実証実験着手可能時期、必要期間 | ※実証実験に着手可能な時期及び必要な期間を記入してください（概ねで可）。夏季、冬季など時期が限定される場合は記入してください。 | 〇or× |
| 実用化の見通し | ※技術等の実用化の見通しを記入してください。提案した実証実験の実施のほかに実用化に向けて解決すべき課題などがあれば記入してください。 | 〇or× |
| その他 | ※その他、技術等や実証実験に関する注意点、実施に当たって必要な条件などあれば記入してください。※現行の法令、制度では実施が困難と判断している場合は、本欄にその内容を記載してください。※実証実験の内容が、水インフラが本来担うべき機能を阻害する恐れがあると判断している場合は、本欄にその内容を記載してください。 | 〇or× |

※枚数に制限はありません。A4版での出力を想定した文字サイズ等で記載してください。適宜、図、写真などを貼り付けてください。別紙の添付も可能です。

※「公表可否」欄に「◎」が記載されている項目は、サウンディング後に原則公表する予定ですので、公表可能な内容で記載してください（公表できない場合は個別ヒアリング時にご相談ください）。それ以外の項目では「〇：公表可」または「×：公表不可」を選択してください。結果公表時に配慮します。

（２）その他の事項

|  |
| --- |
| 再生可能エネルギーの創出等に当たり、水インフラの空間を活用する上で課題と感じることは何ですか。［　　　　］　情報が少なく適地が探せない。活用できるかどうかの判断ができない。［　　　　］　公共空間であり民間が活用できると思っていなかった。考えたこともなかった。［　　　　］　使用申請手続き等が煩雑で時間がかかる。［　　　　］　審査が厳しく希望通りの活用ができない。［　　　　］　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　該当するものすべてに〇をつけ、その理由など具体的なコメントを下欄に記載してください。 |
| ※理由など |
| 技術開発に当たって、どのような支援が必要ですか。［　　　　］　実証実験費用の補助［　　　　］　土地使用料、借地料等の減免［　　　　］　使用申請手続き等の解説、指導［　　　　］　審査時間の短縮［　　　　］　許可条件の緩和［　　　　］　適地の紹介、あっせん［　　　　］　地元地域との仲介［　　　　］　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　該当するものすべてに〇をつけ、その理由など具体的なコメントを下欄に記載してください。 |
| ※理由など |

※（１）の提案に限らず、一般論でお答えください。

※（１）を複数提出する場合、（２）は１つに回答で可。

※（２）の結果は、集計し提案者名が分からない形で公表することがあります。